調査したいこと

* どのようなプロンプトが有効か
  1. 質問の多様性
     + 欠陥名だけにするか、製品名＋欠陥名にするか
     + Such as　で例を示すか
  2. 回答の多様性
     + 欠陥名だけにするか、製品名＋欠陥名にするか
     + Such as　で例を示すか
     + Yes, Noや特殊トークンなど、多様性のない部分の重み
  3. 「これらの基準に基づくと」という一文で変わるか
  4. テンプレの多様化
* 欠陥当ての有効性
  1. 欠陥当ての後にICL
  2. 欠陥当てとICLを同時
     + Lossを逆伝播するタイミング
       - 交互 or まとめて
* コンテキストとクエリの因果関係
  1. LCLと同様に試す

実験

現状、「製品名＋欠陥名」＋「質問と回答両方にsuch as」が良い

また、「欠陥当て」のみで一部の汎化性能(回答は　欠陥名 or None)

1. 両方を同時に学習
   * Loss 交互
   * Loss 同時